



最新 オーストラリア マーケット動向

2020/1/7 発行 週刊

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

為替

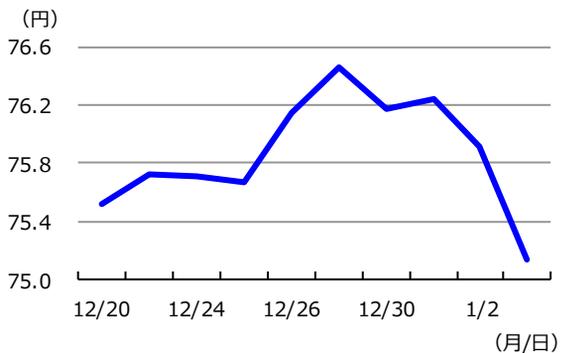
19年12月23日～20年1月3日までの豪ドルの対円レートは、対12月20日比で下落しました。昨年末にかけて米中貿易協議の進展期待などでリスク選好度が強まり、コモディティ価格などが上昇したことを受けて豪ドルは上昇しました。一方、年明けに米国のイラン革命防衛隊司令官殺害を受けてリスク回避目的の円高が進んだため、豪ドルは対円で下落しました。

単位 (円)	2020/1/3	1週間前	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前
円/豪ドル	75.13	76.45	74.39	72.08	75.79	75.43

豪ドルの対円推移 (過去1年)



豪ドルの対円推移 (過去2週間)



(注) 左グラフは2019年1月3日～2020年1月3日、右グラフは2019年12月20日～2020年1月3日。

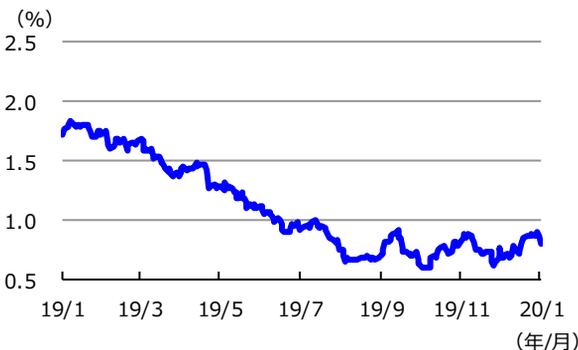
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

金利

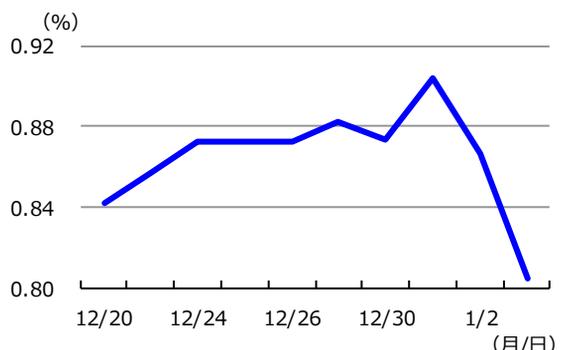
19年12月23日～20年1月3日までの豪州の3年国債利回りは、低下しました。米中貿易協議の進展期待などを受けた景気回復期待の高まりから、年末にかけて金利は緩やかに上昇していましたが、年明けに米国のイラン革命防衛隊司令官殺害を受けて安全資産である債券が買われたため豪州の3年国債利回りは低下 (価格は上昇) しました。

単位 (%)	2020/1/3	1週間前	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前
豪3年国債利回り	0.80	0.88	0.76	0.61	0.92	1.72

3年国債利回りの推移 (過去1年)



3年国債利回りの推移 (過去2週間)



(注) 左グラフは2019年1月3日～2020年1月3日、右グラフは2019年12月20日～2020年1月3日。

(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。



最新 オーストラリア マーケット動向

2020/1/7 発行 週刊

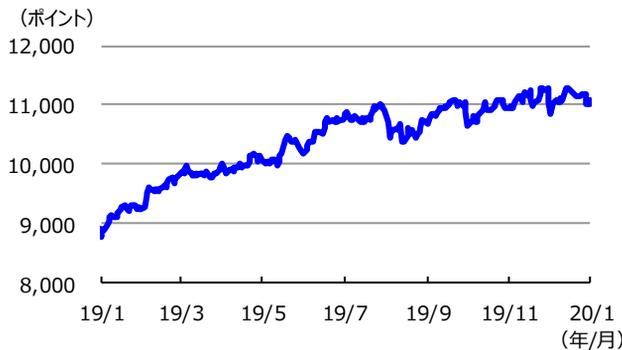
作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

株式

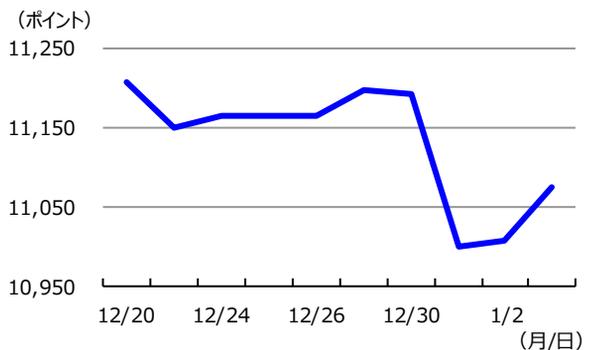
19年12月23日～20年1月3日までの豪州株式は、下落しました。
米株が年末に下落したことに連れて、これまで米中貿易協議の進展期待を背景に上昇していたオーストラリア株式も利益確定売りに押されました。年明けの取引では、米国のイラン革命防衛隊司令官殺害を受けて原油価格が急伸しエネルギー関連株が上昇したため、やや値を戻しました。

単位 (ポイント、%)	2020/1/3	1週間前	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前
指数・騰落率	11,073.15	▲ 1.10	0.35	4.06	2.66	24.45

株式指数の推移 (過去1年)



株式指数の推移 (過去2週間)



(注) 左グラフは2019年1月3日～2020年1月3日、右グラフは2019年12月20日～2020年1月3日。

株式指数は、MSCIオーストラリア指数（配当込み、現地通貨ベース）。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

リート

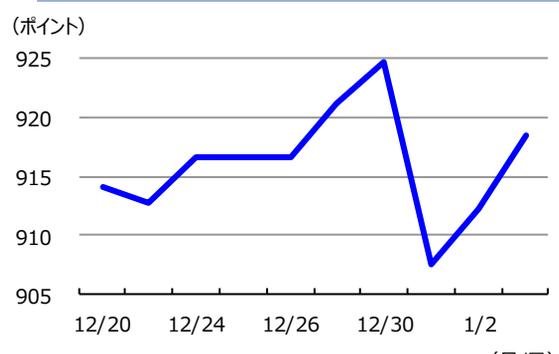
19年12月23日～20年1月3日までの豪州リート指数は、小幅に上昇しました。
米中貿易協議の進展期待などで緩やかに上昇していたリート指数は、昨年末に米・豪株の下落や豪金利上昇等を受けて急落しましたが、年明けに米国のイラン革命防衛隊司令官殺害を受けたリスク回避の動きが急速に進み金利が低下したことから、豪州リート指数は反発しました。

単位 (ポイント、%)	2020/1/3	1週間前	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前
指数・騰落率	918.42	▲ 0.29	▲ 0.75	0.52	▲ 2.39	21.48

リート指数の推移 (過去1年)



リート指数の推移 (過去2週間)



(注) 左グラフは2019年1月3日～2020年1月3日、右グラフは2019年12月20日～2020年1月3日。

リート指数は、S&PオーストラリアREIT指数（配当込み、現地通貨ベース）。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。